

## Smart LEDZ FitPlus用一元管理ソフト FX-439N インストール設定ガイド

Smart LEDZ FitPlus一元管理ソフト (FX-439N) をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本ガイドは、お使いのパソコンに一元管理ソフトをインストールする手順及び接続するルーターについて簡単に説明いたします。

FitPlusシステムの設定・登録方法はタブレットに付属されているユーザーマニュアルを参照ください。

注) 旧スマートレッズとの併用はできません。

- 本ガイドに記載している画面およびイラストはイメージです。実際の製品とは異なる場合があります。
- 本ガイドでは、操作手順のボタンを簡略したデザインで表現しています。
- 掲載内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本ガイドの内容の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。

### ●同梱物リスト

本製品には以下の同梱物が含まれております。

- USB Dongle
- インストールガイド (本紙)



### ●使用可能なパソコン

本ソフトウェアをインストールできるパソコンは、以下の要件をすべて満たしているものになります。

- ・対応OS (下記) の動作条件を満たしているパソコン  
対応OS . . . Windows 8、8.1、10
- ・パソコンにより、USBのセキュリティによるインストールができない場合があります。一時的に無効もできますが、詳細は設定されているセキュリティ会社にお問い合わせください。
- ・有線及び無線LANが利用可能であること
- ・USBポート (USB2.0~) を備えていること。
- ・ディスプレイの解像度は1280x1024(ドット) 以上を推奨します。
- ・一元管理ソフトを使用する場合、パソコンからUSB Dongleを抜かず、挿入したままでご使用ください。USBを抜くと一元管理ソフトが停止します。

### ●一元管理ソフトインストール前に

1. FitPlusシステムの親機・子機ルーター接続・配線はシステム構成図を参照ください。
  - ・ルーターはシステム数+1台 (親機ルーター) が必要です。  
※10システムある場合、ルーターは11台必要です。  
※ルーターはDHCP・DMZ機能があるものをご使用ください。  
BUFFALO製 BBR-4MGを推奨しています。
  - ・子機各システムのIPアドレスは、変更してください。  
※各システムのIPアドレス設定一覧表 (ルーター、ゲートウェイ) を作成して頂く管理しやすくなります。  
※親機ルーター IPアドレス 「192.168.11.1」 (初期値)  
※子機ルーター IPアドレス 「192.168.0.1、192.168.1.1、～、192.168.9.1」  
※ゲートウェイ IPアドレス 「192.168.0.2、192.168.1.2、～、192.168.9.2」  
注) IPアドレス第4オクテッド「2」の数値は、DHCP設定により変わる場合があります。
2. 使用するパソコンのブラウザ「クローム」は、クロームを立ち上げて、設定から「既定のブラウザ」 「Google chrome」を選択してください。
3. FitPlusシステムの設定・登録は、FitPlusユーザーマニュアルを参照してください。

### ●インストール方法

1. Windowsを起動して、USBをパソコンにセットします。
2. エクスプローラでUSBのドライブを開き「SmartLEDZ\_Setup.exe」を実行します。
3. 設定と一元管理ソフトの起動

一元管理ソフトのアイコンがパソコンの待受け画面に表示されます。(表示するを選択してください。)



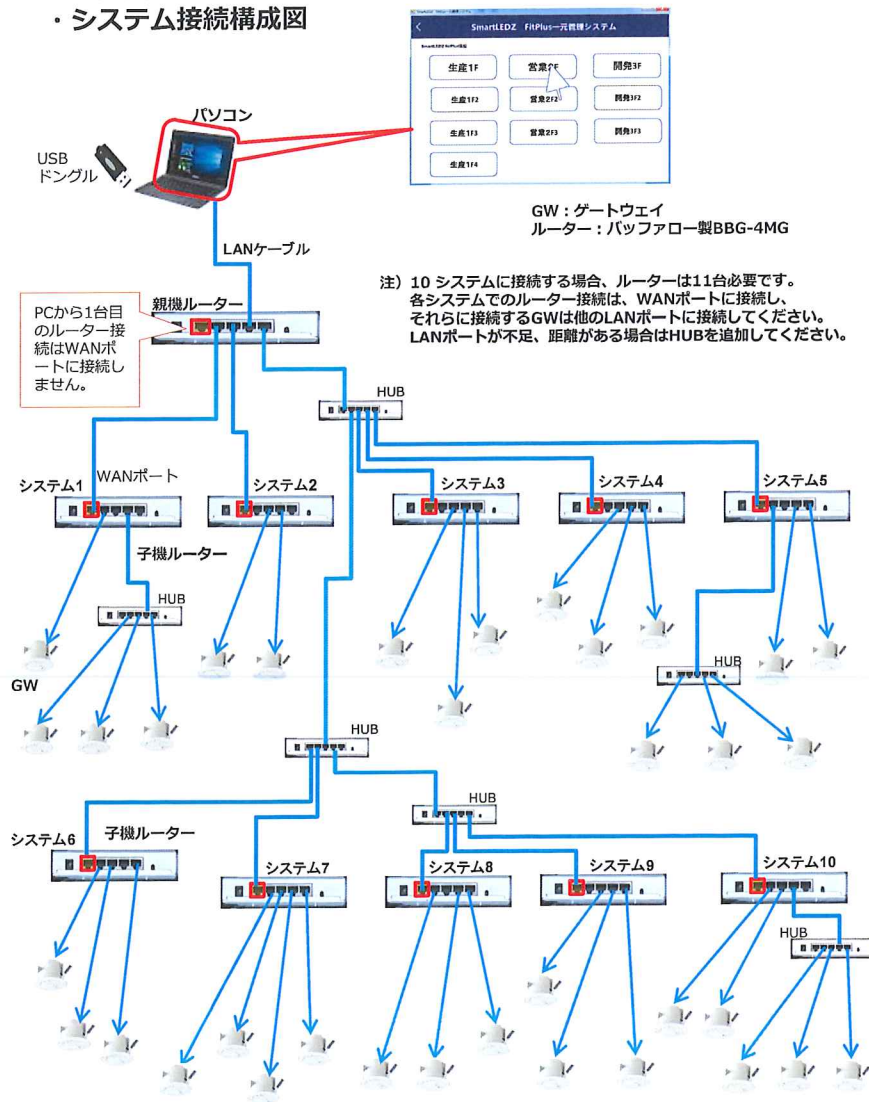
- ※ USB Dongleを抜くと一元管理ソフトは動作しません。

### ●アンインストール方法

本ソフトが不要になった時には、次の手順でアンインストールします。

1. スタートメニュー→SmartLedz → 右クリック → アンインストールをクリックします。
2. 画面の表示に従ってアンインストールしてください。
3. USB Dongleをパソコンから外してください。

●一元管理  
・システム接続構成図



設定の手順

1. 施工  
親機ルーター、子機ルーター、HUB、ゲートウェイの接続は システム構成図を参照してください。各ルーターの位置・名称確認のため、ルーターのMACアドレスを記録してください。
2. LANケーブル配線  
親機ルーターはLANポートのみ使用 システム構成図参照  
子機ルーターWANポートに親機ルーターからのLANケーブルを接続します。LANポートにはゲートウェイを接続します。  
長さ、ポート数が足りない場合はHUBを使用してください。
3. 設定 子機ルーター  
※施工前に本体のMACアドレスを記録してください。(ルーター本体に記載)  
子機ルーターとパソコンをLAN接続します。ゲートウェイ経由でWi-Fi接続もできます。  
子機ルーターのMACアドレスを記録し保管してください。  
LAN設定 ⇒ 子機ルーターのIPアドレス設定, DHCPサーバーのIPアドレス設定  
DHCPサーバー ⇒ ゲートウェイのIPアドレス固定 登録・保存してください。  
ネットワーク設定 ⇒ 子機ルーターのDMZ設定 (GWサーバーのIPアドレスを設定)  
管理 ⇒ WANのIPアドレス情報の確認 子機ルーターの位置 (システム名) とIPアドレスの紐付け  
注) 子機ルーターのIPアドレスは親機ルーターと同じ「192.168.11.1」で初期設定されています。親機ルーター、他ルーターと重ならないよう 第3オクテットの数値 (11) を変更してください。  
「192.168.0.1」 但し、「16」の数値は設定しないでください。
4. 設定 親機ルーター  
親機ルーターとパソコンをLAN接続します。  
DHCPサーバー ⇒ 子機ルーターのIPアドレス設定, 固定してください。  
※IPアドレス : 192.168.11.1 (出荷時設定値)  
※親機ルーターが確定する子機IPアドレスを一元管理ソフトに設定します。  
(192.168.11.2~)  
※DHCP一覧に割付された子機ルーターのMACアドレスを確認し、IPアドレスと位置・名称確認を行うことができます。
5. 設定 一元管理ソフト  
USBをパソコンに接続  
※USBのセキュリティーがかかっている場合は、一時的に無効としてインストールしてください。(詳細はセキュリティーメーカーにご確認ください。)  
SmartLEDZ\_setup.exeをインストールしてください。  
パソコン画面にアプリを表示  
アプリをクリックして一元管理ソフト立ち上げます。  
設定 ⇒ 新規 ⇒ システム名称 (日本語・英語 26文字まで), 子機ルーター設定で確認したWANのIPアドレスを入力する。  
各システムと登録したIPアドレスが一致するよう、システムの動作確認をしてください。



## ルーター設定の IPアドレス 一覧表

- 一元管理ソフトへの登録 WNAポートIPアドレス：192.168.11.2～11
- IPアドレス 第3/4オクテッド「2～11/2～13」の番号は設定状況により変わる場合があります。
  - 施工前に、各ルーターのMACアドレス（本体に記載）は記録して、施工後の登録時に確認してください。

IPアドレス配置例： ルーター BUFFALO:BBR-4MG (4HG)

PC	親機ルーター親機 LANポート IP	親機ルーター DHCP 子機ルーターの手動割当IP (一元管理上IPアドレス)	子機ルーター LANポート IPアドレス	子機ルーター-DHCP (GWの 手動割当IPアドレス)	名称
IP アドレス 自動取得	LANポート: 192.168.11.1 DHCP割り当て 開始IP: 192.168.11.2 ~	1 ルーター	子機 WAN ポート IP: 192.168.11.2 ※一元管理ソフトに 登録するIPアドレ ス ※施工前に MACアドレスを記 録する。	192.168.0.1 ※ネットワーク設定 ・アドレス変換 DMZへの登録はGW サーバーのIPアドレス を登録してください。	1-1GW : サーバー 192.168.0.2 1F-A
					1-2GW 192.168.0.3 1F-B
					1-3GW 192.168.0.4 1F-C
					1-4GW 192.168.0.5 1F-D
					1-5GW 192.168.0.6 1F-E
					1-6GW 192.168.0.7 1F-F
					1-7GW 192.168.0.8 1F-G
					1-8GW 192.168.0.9 1F-H
					1-9GW 192.168.0.10 1F-I
					1-10GW 192.168.0.11 1F-J
1-11GW 192.168.0.12 1F-K					
1-12GW 192.168.0.13 1F-L					
2 ルーター	子機 WAN ポート IP: 192.168.11.3	192.168.1.1	2-1GW : サーバー 192.168.1.2 2F-A		
2-12GW 192.168.1.13 2F-L					
3 ルーター	子機 WAN ポート IP: 192.168.11.4	192.168.2.1	3-1GW : サーバー 192.168.2.2 3F-A		
3-12GW 192.168.2.13 3F-L					
4 ルーター	子機 WAN ポート IP: 192.168.11.5	192.168.3.1	4-1GW : サーバー 192.168.3.2 4F-A		
4-12GW 192.168.3.13 4F-L					
5 ルーター	子機 WAN ポート IP: 192.168.11.6	192.168.4.1	5-1GW : サーバー 192.168.4.2 5F-A		
5-12GW 192.168.4.13 5F-L					
6 ルーター	子機 WAN ポート IP: 192.168.11.7	192.168.5.1	6-1GW : サーバー 192.168.5.2 6F-A		
6-12GW 192.168.5.13 6F-L					
7 ルーター	子機 WAN ポート IP: 192.168.11.8	192.168.6.1	7-1GW : サーバー 192.168.6.2 7F-A		
7-12GW 192.168.6.13 7F-L					
8 ルーター	子機 WAN ポート IP: 192.168.11.9	192.168.7.1	8-1GW : サーバー 192.168.7.2 8F-A		
8-12GW 192.168.7.13 8F-L					
9 ルーター	子機 WAN Port IP: 192.168.11.10	192.168.8.1	9-2GW : サーバー 192.168.8.2 9F-A		
9-12GW 192.168.8.13 9F-L					
10 ルーター	子機 WAN ポート IP: 192.168.11.11	192.168.9.1	10-1GW : サーバー 192.168.9.2 10F-A		
10-12GW 192.168.9.13 10F-L					

IPアドレス 第4オクテッド

## 1. 子機ルーター IPアドレスの設定

ルーター：バッファロー製BBR-4HG

LANポート設定

LAN割当IPアドレス IPアドレス: 192.168.1.1 LANポート IPアドレスの新規登録を一覧表に沿って入力してください。

サブネット: 255.255.255.0  
マスク:

注意:  
• LAN割IPアドレスを変更すると、設定を続行できなくなります。設定を続ける場合は、一度ブラウザをすべて終了してパソコン側の設定を変更し、ユーティリティからブラウザを起動してください。

DHCPサーバ機能 簡易設定  
DHCPサーバ機能  使用する  使用しない  
割り当てIPアドレス 192.168.1.2 から 10 台  
設定

GWに割り当てるIPアドレスの登録  
192.168.1.1の次 2から登録してください。

DHCPサーバの登録：「DHCPサーバ」をクリックすると、接続されているGWを表示します。GWを登録するIPアドレスを編集し手動割当を選択し、「登録・保存」を選択してください。

DHCPサーバ設定

DHCPサーバ機能  使用する  使用しない

割り当てIPアドレス 192.168.1.2 から 16 台  
除外IPアドレス

リース期間 4日 時間

BroadStationのIPアドレス (192.168.1.1)  
 指定したIPアドレス

デフォルトゲートウェイ

DNSサーバの選

ドメイン名の選

DHCPサーバ設定 - 手動割り当て設定

登録・保存 変更前の状態に戻す

※項目を追加・編集後、「登録・保存」を押してください。登録・保存を行う前にページをリロードすると、保存された状態に戻ります。

手動割り当て設定

IPアドレス  
MACアドレス  
追加

リース情報

IPアドレス	MACアドレス	リース期限	状態	操作
192.168.1.2	40:D6:3C:2E:C0:0B	--	手動割当	編集 削除
192.168.1.3	40:D6:3C:21:27:30	--	手動割当	編集 削除
192.168.1.4	40:D6:3C:20:CE:DA	--	手動割当	編集 削除
192.168.1.5	A8:13:74:94:E2:B6	1 day, 23:57:00	自動割当	手動割当に変更

設定

リース情報

IPアドレス	MACアドレス	リース期限	状態	操作
192.168.1.2	40:D6:3C:2E:C0:0B	--	手動割当	編集 削除
192.168.1.3	40:D6:3C:21:27:30	--	手動割当	編集 削除
192.168.1.4	40:D6:3C:20:CE:DA	--	手動割当	編集 削除
192.168.1.5	A8:13:74:94:E2:B6	1 day, 23:58:40	自動割当	手動割当に変更

注) 注) 接続しているパソコンのIPアドレスです。

## 1. 子機ルーター IPアドレスの設定

ネットワーク設定→アドレス変換を選択し、「DMZのアドレス」にサーバーに設定するGWのIPアドレスを登録し「設定」を押し確定します。

アドレス変換設定

アドレス変換  使用する  使用しない

設定

アドレス変換の設定

DMZのアドレス 192.168.1.2

設定

アドレス変換テーブル

グループ WAN側IPアドレス プロトコル LAN側IPアドレス LAN側ポート 操作

アドレス変換テーブルは設定されていません

アドレス変換ルールを入力

・子機ルーターの登録内容を確認することができます。  
親機ルーターを設定した後、子機ルーターに接続してIPアドレス/MACアドレスを確認することができます。

システム情報

製品名 BBR-4MG Ver.2.08 Release 0002

ブロードステーション名 AP343DC4316D86

DHCPサーバ機能 使用する

LAN

MACアドレス 34:3D:C4:31:6D:86

IPアドレス 192.168.1.1

サブネットマスク 255.255.255.0

DHCPサーバから取得 (通信中)

接続確立時刻 2011/01/01 00:00:12

リース期限 2011/01/03 00:00:12

ドメイン名

ホスト名

WAN

DHCPサーバアドレス 192.168.11.1

IPアドレス 192.168.11.6

サブネットマスク 255.255.255.0

DNS1(プライマリ) 192.168.11.1 (自動取得)

DNS2(セカンダリ) No Setting

MACアドレス 34:3D:C4:31:6D:87

デフォルトゲートウェイ 192.168.11.1 WAN (自動取得)

①子機ルーターのMACアドレス

親機ルーターが設定した子機ルーターのIPアドレス

## 2. 親機ルーター IPアドレスの設定

子機ルーターIPアドレスの設定

DHCPサーバの登録 GWを登録するIPアドレスを編集し手動割当を選択し、「登録・保存」を選択してください。

DHCPサーバ設定

DHCPサーバ機能  使用する  使用しない

割り当てIPアドレス 192.168.11.2 から 10 台

除外IPアドレス

リース期間 40 時間

BroadStationのIPアドレス (192.168.11.1)

指定したIPアドレス

通知しない

BroadStationのIPアドレス (192.168.11.1)

指定したIPアドレス

プライマリ:

セカンダリ:

通知しない

取得済みのドメイン名(無し)

指定したドメイン名

通知しない

設定

リース情報

IPアドレス	MACアドレス	リース期限	状態	操作
192.168.11.2	A8:13:74:94:E2:B6	1 day , 23:22:10	自動割当	手動割当に変更
192.168.11.3	34:3D:C4:31:68:71	--	手動割当	編集 削除
192.168.11.4	34:3D:C4:31:67:D5	--	手動割当	編集 削除
192.168.11.5	34:3D:C4:31:6C:21	注①	手動割当	編集 削除
192.168.11.6	34:3D:C4:31:6D:87	--	手動割当	編集 削除
192.168.11.7	34:3D:C4:31:6C:15	--	手動割当	編集 削除
192.168.11.8	34:3D:C4:31:6B:EB	--	手動割当	編集 削除
192.168.11.9	34:3D:C4:31:6D:8F	--	手動割当	編集 削除
192.168.11.10	34:3D:C4:31:68:89	--	手動割当	編集 削除
192.168.11.11	34:3D:C4:31:6B:F7	--	手動割当	編集 削除
192.168.11.12	34:3D:C4:31:6B:F9	--	手動割当	編集 削除

手動割当ルール入力 現在の情報を表示

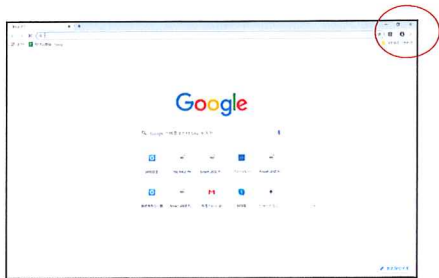
一元管理ソフトを設定する時、上記のIPアドレスを入力しますのでメモとして控えてください。  
※192.168.11.3 ~ 192.168.11.12


注① : 子機ルーターのMACアドレス (34:3D:C4:31:68:71) です。  
IPアドレスと合わせて、位置確認をしてください。

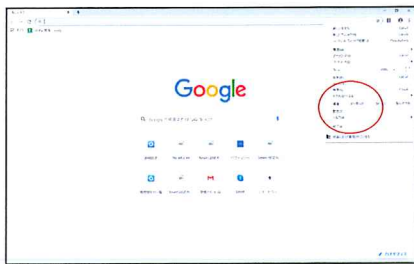
注②) 接続しているパソコンのIPアドレスです。

●ブラウザ「クローム」の設定

一元管理ソフトを実行する前に必ず設定してください。



1. クロームを立ち上げます。
2. 画面右上の  を選択し「設定」をクリック



3. 既定のブラウザ「Google Chrome」を選択します。  
選択が完了するとクロームを終了します。



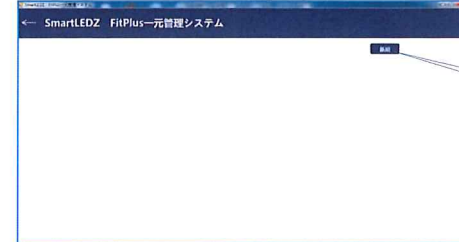
●操作 -1



アプリを立ち上げる  
USB が挿入されていること。



注意)  
USBは挿したままご使用  
ください。



新規  
最大10システム  
の新規登録



26文字まで



ルータのWANポート  
IPアドレス入力

最大10システム  
登録画面  
登録完了したらメイン画  
面に戻ります。 「←」

削除/編集操作

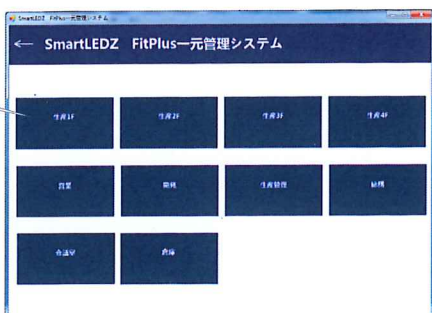


## ●操作 -2

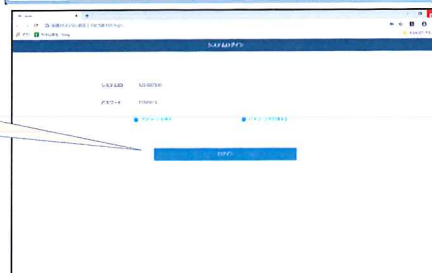
ログイン



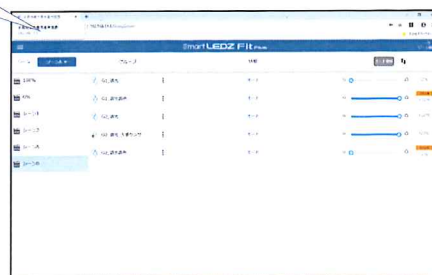
確認したいシステムを選択



クロームからシステム起動 ログイン



クロームのタブにシステム名を表示します。



システムの操作はユーザーマニュアルを参照ください。

## 保証とアフターサービス 無償提供規定

- 1) 保証期間内に故障して、無償提供をご依頼の場合、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 2) 無償保証期間および範囲
  - ・ 据え付けた当日を含めた3年間としますが無償にて代替品の支給を行うのは、故障または当社が認めた機器に限ります。
  - ・ アフターサービスについてご不明な場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 3) 保証期間内でも、次のような場合には有償提供になります。
  - A)仕様範囲外で使用したことによる事故、損傷や故障の場合。
  - B)当機を改造した場合。
  - C)操作方法の不備による事故、損傷や故障の場合。
  - D)据え付け場所の不備による事故、損傷や故障の場合。
    - 化学薬品および強電界などの特殊環境条件。
    - 結露、塩害など。
  - E)据え付け工事での取り扱い不備がある場合。
    - 据え付け工事での取り扱い不備のための事故、損傷や故障の場合。
  - F)火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害や異常電圧による事故、損傷や故障の場合。
  - G)本機事故に起因した営業保証などの2次保証はいたしません。
  - H)その他、据え付け、操作、保守上常識となっている内容を逸脱したご使用での事故、損傷や故障の場合は保証できません。
- 4) 本製品は日本国内専用ですので日本国外ではご使用できません。  
アフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.
- 5) この保証内容は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償提供をお約束するものです。したがって、この保証内容によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

高付加価値空間創造企業 株式会社 遠藤照明

【URL】 <http://www.endo-lighting.co.jp>